

校長あいさつ

自ら学び 心豊かで たくましい

校 長 小出 和正

墨田中学校の教育目標には、「人権尊重の精神と社会貢献の精神を基調として、知育・徳育・体育の調和のある人間教育の具現化」とあります。この「調和のある人間」とは、Society5.0社会を生活する上で欠かせない資質と考えます。その資質を育てるためのキーワードこそ「自ら学び 心豊かで たくましい」です。

義務教育最後の中学校の3年間は、とても貴重な時期です。体の成長はもちろんのこと、考え方や価値観、そして心のあり方も変化します。

墨田中学校では、中学校の3年間で「学びに向かう姿勢」「自己の生き方」を身に付けさせることを重視した教育活動を用意しています。人は体験（自己の学びや他者との協働など）を通して様々なことを学びます。成長段階の中学生であるので、当然失敗することもあります。失敗は今後の成長につながる学びの一つとなるので、失敗することも貴重な学びの機会でもあります。

生徒たちには、日常の生活の中で、これまで育ててきた個性や能力に応じて新しく挑戦する機会を自分から見出し、勇気をもって挑戦することを通して一つずつ着実に成長するとともに、最終的には自分で決断し行動することの素晴らしさや達成感を実感し、自信をもって次の一步を踏み出せる生徒になってほしいと願っています。繰り返し繰り返しの積み重ねが、自分の力で将来を切り拓いていくことにつながると考えます。

墨田中学校の3年間で、社会とかかわる自分の姿を描き、「自ら学び 心豊かで たくましい」調和のある人間の基盤を身に付けるよう取り組んでくれることを願います。